

消費者を支援することに活用できるデジタル技術に関する取組の募集について

令和6年〇月〇日
内閣府消費者委員会事務局

募集要領（案）

1 募集対象

消費者を支援することに活用できるデジタル技術を用いた製品・サービス又は消費者の支援に活用が見込まれるデジタル技術の研究等の取組

（参考）「検討の領域とデジタル技術の活用のイメージ」も参考にしてください。

2 募集の趣旨・目的・背景

消費者委員会では、消費者を支援するデジタル技術に関して検討するため、下部組織として、「消費者をエンパワーするデジタル技術に関する専門調査会」（座長：橋田浩一 理化学研究所革新知能統合研究センター社会における人工知能研究グループグループディレクター）（以下「本専門調査会」といいます。）を設置しています。

本専門調査会では、消費者契約の場面において、消費者を支援することに活用できるデジタル技術の現状として、既存のデジタル技術を棚卸しするとともに、今後のデジタル技術の見通しについて調査審議を行い、報告書を取りまとめることを予定しています。

本専門調査会の取りまとめの参考とするため、消費者を支援することに活用できるデジタル技術を用いた製品・サービス又は消費者の支援に活用が見込まれるデジタル技術の研究等の取組を広く募集いたします。

3 募集期間

令和6年（2024年）6月頃から同年9月13日（金）（必着）まで
（郵送の場合についても、締切日に必着とします。）

4 提出様式

「提出者連絡先」及び「提出様式」に必要事項を記入の上、下記5により提出してください。なお、「提出様式」は必ず日本語で記入してください。

※「提出者連絡先」には所属、氏名及び住所（法人又は団体の場合は、名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）、並びに連絡先（電話番号又は電子メールアドレス）を明記してください。

<記入例>

令和6年9月1日

内閣府 消費者委員会事務局 あて

消費者を支援することに活用できるデジタル技術を用いた製品・サービス又は消費者の支援に活用が見込まれるデジタル技術の研究等に関し、以下のとおり取組を提出します。

提出者連絡先（A4判1枚以内）

所属（法人名・団体名等）（※）	◎◎株式会社
氏名（※）	内閣 太郎
住所（※）	東京都千代田区霞が関XXX
連絡先	連絡担当者氏名：内閣 花子 電話：（03）****-**** e-mail：●●●@■■.jp

※ 法人又は団体の場合は、名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地を御記入ください。

(記入例 1)

提出様式 (A 4 判 3 枚以内)

取組名	迷惑電話防止機能付き固定電話機
取組実施者名	株式会社〇〇
法人・団体の概要 (法人・団体の場合のみ。)	消費者を支援するための機能を搭載した通信機器を製造。
利用場面	①、③
取組の概要	電話をかけてきた相手に録音する旨を自動で伝え、電話中は会話を録音する。また、迷惑電話の可能性のある電話番号から着信があった場合、注意喚起するメッセージを表示する。 迷惑電話をきっかけにした消費者被害を防止することができるという点で、消費者を支援することができる。
今後の見込み	迷惑電話防止機能により迷惑電話は防止することができるようになった。 更なる対策を行うべく、犯罪の可能性のある電話に出てしまった場合に、通話内容を、AI が分析し、詐欺に関するキーワードがあれば、話者へ警告する機能を開発していきたい。

- ◆ 補足する資料 (論文等) があれば、A 4 判 (様式自由) で別途添付してください。
- ◆ 複数の取組を提出する場合は、本フォーマットに従い取組ごとに作成してください。
- ◆ 御自身による取組以外を提出する場合は、「取組を実施している者の氏名又は名称」、「連絡先 (担当者氏名・電話番号)」について、可能であれば御記載ください。

(記入例2)

提出様式 (A4判3枚以内)

取組名	事業者向けフィッシング対策
取組実施者名	□□合同会社
法人・団体の概要 (法人・団体の場合のみ。)	事業者向けにセキュリティ対策のためのサービスを提供。
利用場面	②、④、⑥
取組の概要	フィッシングサイトを発見して事業者に連絡している。 また、ECサイトの運営者を対象として、注文の正当性を判別し、不正が疑われる場合は注意を促すサービスを提供している。 事業者への対策支援により、フィッシングを減らすことに役立つという点で、消費者の支援にもつながると考えている。
今後の見込み	事業者が、フィッシングサイトが立ち上がっていることを自社サイト利用者に注意喚起したり、不正が疑われる注文について依頼者に確認したりすることで、フィッシングによる被害を軽減させることができると考えており、フィッシングサイトや不正注文の検知能力を高めていく予定。

- ◆ 補足する資料（論文等）があれば、A4判（様式自由）で別途添付してください。
- ◆ 複数の取組を提出する場合は、本フォーマットに従い取組ごとに作成してください。
- ◆ 御自身による取組以外を提出する場合は、「取組を実施している者の氏名又は名称」、「連絡先（担当者氏名・電話番号）」について、可能であれば御記載ください。

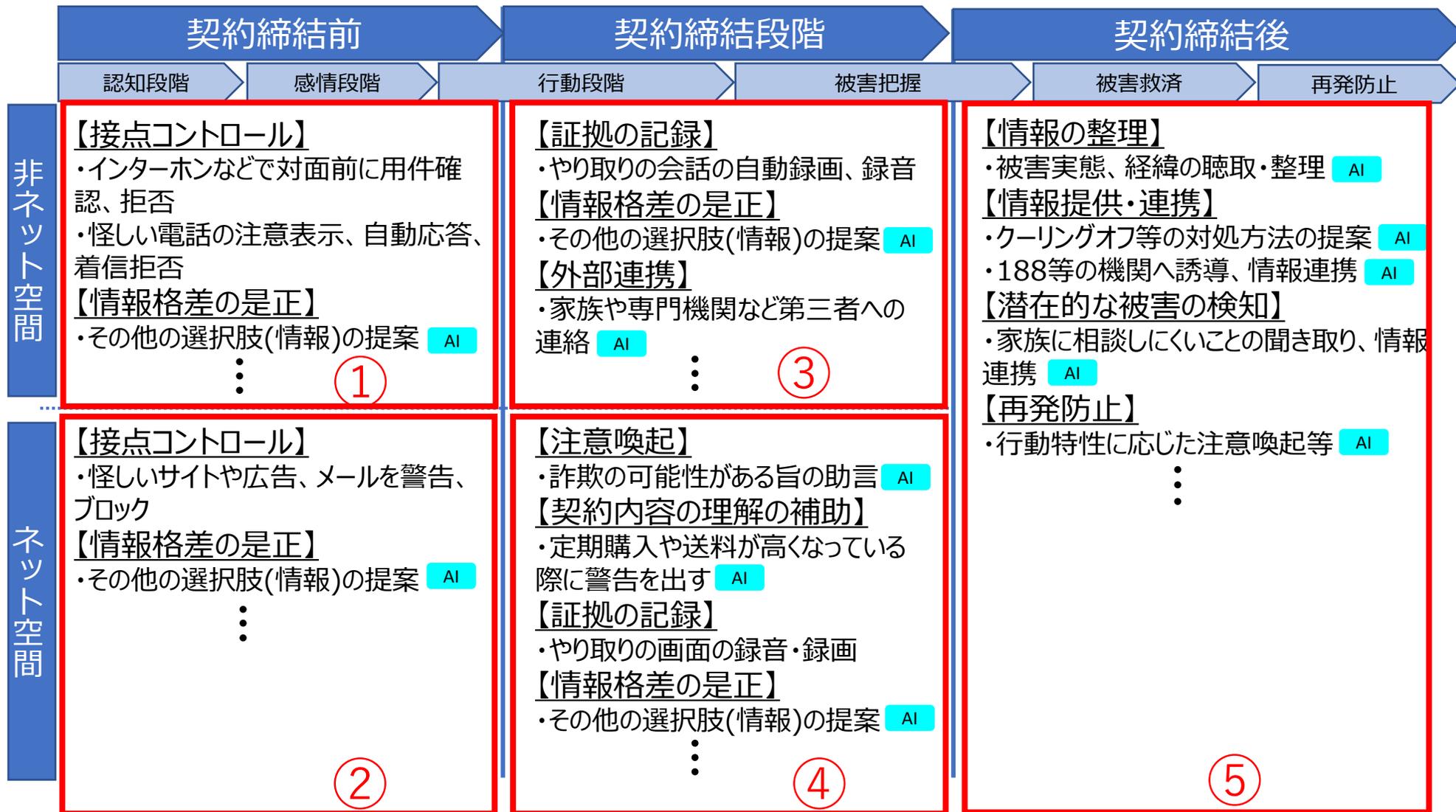
(記入例3)

提出様式 (A4判3枚以内)

取組名	ダークパターン検出技術の開発
取組実施者名	△△大学 内閣 次郎
法人・団体の概要 (法人・団体の場合のみ。)	消費者政策や消費者支援等について研究する大学法人。
利用場面	②、④
取組の詳細	ダークパターンにより消費者が認識せずに不利な判断をさせられる危険があるところ、ウェブサイトのダークパターンを検出し、消費者に注意喚起する技術を研究している。
今後の見込み	現在、実験段階にあり、今後、検出の精度を向上させ、実用化できるようにしたい。

- ◆ 補足する資料 (論文等) があれば、A4判 (様式自由) で別途添付してください。
- ◆ 複数の取組を提出する場合は、本フォーマットに従い取組ごとに作成してください。
- ◆ 御自身による取組以外を提出する場合は、「取組を実施している者の氏名又は名称」、「連絡先 (担当者氏名・電話番号)」について、可能であれば御記載ください。

検討の領域とデジタル技術の活用のイメージ



その他：⑥